

令和6年度 県立神戸工業高等学校 学校関係者評価シート 集計表

		人数				平均	差	R5平均	R4平均	
		A	B	C	D					
		4	3	2	1					
A:できている B:まあまあできている C:あまりできていない D:できていない										
1	開かれた学校づくり	学校評議員会や保護者会を開催し、学年通信等を使って学校の現状報告を行っている。また、小学生親子工作教室やオープンハイスクール、ホームページを頻繁に更新し、情報発信を積極的に行っている。	4	0	0	0	4.00	0.50	3.50	3.75
2	安全・安心な学校づくり	保護者・地域・関係機関と密接に連携し、危機管理マニュアルに基づいた安全管理を行っている。また、いじめの未然防止・早期発見につとめ、安心して学べる環境づくりに力を注いでいる。	3	1	0	0	3.75	0.25	3.50	3.75
3	生徒の学力向上を目指す	家庭との連携を密にし、授業への出席状況や学習結果を連絡し、生活習慣の確立に努めている。また、生徒の興味・関心に応じた学習課題を設定し、粘り強く学習に取り組む意欲・態度を育成している。	4	0	0	0	4.00	0.75	3.25	3.75
4	生徒指導体制の充実を図る	生徒の実態を把握することによって、きめ細やかな生徒指導体制を確立し、全職員の協力のもとに推進している。また、部活動の活性化、生徒会を中心としたボランティア活動の充実にも取り組んでいる。	4	0	0	0	4.00	+ 0.00	4.00	3.75
5	進路指導を充実する	各科・学年と連携しながら、生徒の適性や進路希望等を正しく把握し、個性に応じた指導に努めている。また、就職や進学などの進路に関する情報が豊富である。	4	0	0	0	4.00	±0.00	3.75	3.75
6	保健指導を充実する	生徒が健康な心身を育成できるように取り組んでいる。また、キャンパス・カウンセラーとの連絡を密にとるなど支援体制を強化することで、教育相談の充実を図っている。	2	2	0	0	3.50	- 0.17	3.67	3.50
7	図書・情報教育の充実と校務の情報化を図る	教室での授業におけるプロジェクタの利用や、タブレットを用いた授業等、視聴覚機器の利用の推進を計画的に行っている。	3	1	0	0	3.75	0.75	3.00	3.50
8	適切な学級経営・学年経営	学年・学級の具体的な経営方針を立てて、学級通信などによって情報を提供するとともに、目標達成に向けて努めている。また、面談や三者懇談を行うなどして、生徒の内面理解に取り組み、情報を保護者と共有している。	4	0	0	0	4.00	0.67	3.33	3.75
9	生徒の能力を伸ばす授業を	生徒の実態を把握し、生徒の学習意欲を引き出す教材研究や、わかりやすい授業を展開できるよう研修に取り組んでいる。また、少人数授業や実習を通して、きめ細やかな授業を実践し、学力の向上を図っている。	4	0	0	0	4.00	0.67	3.33	3.75
10	特色ある教育の実現を行う	生徒の「ものづくり」に重点をおいた工業教育の趣旨を理解させ、資格取得に積極的に取り組ませている。創意に満ちた地域貢献事業を展開するなどして、地域との共生に努めている。	4	0	0	0	4.00	0.33	3.67	3.75

記述意見

質問1	
質問2	
質問3	
質問4	
質問5	
質問6	
質問7	
質問8	
質問9	
質問10	
自由記述	